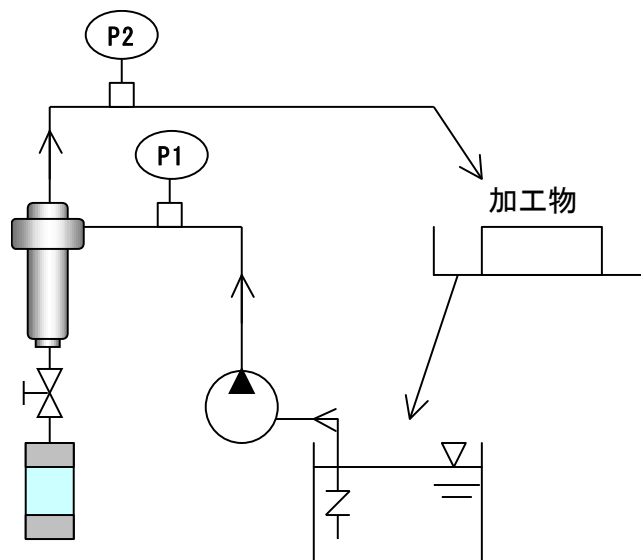


## <FILSTAR の接続例について>



- ① 流量にあわせた **FILSTAR** を選定してください。  
 その際、使用流体の粘性や回収物の比重・粒子サイズなど、事前にご相談下さい。  
 また、ダイヤフラムポンプなどの脈動の非常に大きい・流れが安定しないポンプの使用は、回収精度が安定しなくなりますのでご遠慮下さい。
- ② {INLET 圧力 (P1)} - {OUTLET 圧力 (P2)} = 0.2MPa 以上になるような圧力環境が、**FILSTAR** の能力を十分に発揮できる条件となります。(使用環境によって圧力差は変化いたします)  
**※ 最低でも 0.1MPa 程度の圧力差が確保できる環境でお使い下さい。**
- ③ ドレン液を定期的に排出 (バッチ排出) するか、少量を常時排出させて、分離した回収物を排出させてください。  
 なお、回収物などが詰まってしまったりした場合は、ブラシなどで洗浄して詰まりを取り除いてください。(FILSTAR 本体の内部には稼動部品を使用しておりませんので、部品交換などの必要はございません。)